

**2021 年 7 月改訂(第 4 版)
*2016 年 2 月改訂(第 3 版)(新記載要領に基づく改訂)

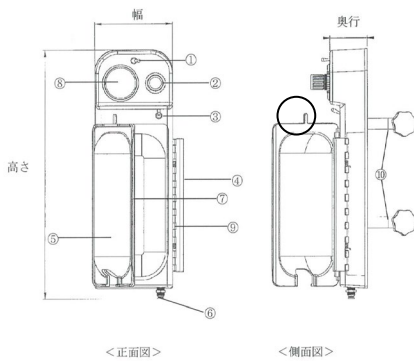
機械器具(55) 医療用洗浄器
一般医療機器 一般の名称: 手動式生体用洗浄器 JMDN コード: 34630000
LAGIS イリゲーションポンプ

- 【警告】**
- 使用前にガスコネクターがガスソースにしっかりと接続していることを確認すること。
 - 使用圧力は、180mmHg以上、500mmHg 以下で使用する。

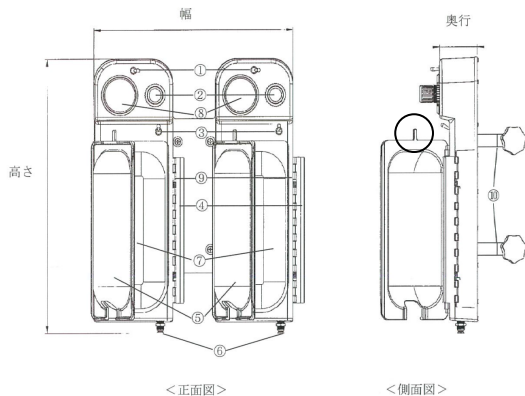
- 【禁忌・禁止】**
- 血液、点滴剤等の注入には使用しないこと。
 - 麻酔ガスは供給しないこと。
 - 患者の搬送時には使用しないこと。

***【形状・構造及び原理等】**

1. 形状図
1) LAGIS イリゲーションポンプ (1L用: IP-1000)



- 2) LAGIS イリゲーションポンプ (2L用: IP-2000)



2. 寸法 (標準値を示す。)

品 番	寸 法
IP-1000	幅: 145mm、高さ: 450mm、奥行: 69mm
IP-2000	幅: 368mm、高さ: 450mm、奥行: 69mm

3. 各部の機能及び動作

番号	名 称	機能及び動作
①	コントロールスイッチ	洗浄バッグに圧力を加える。
②	圧力調整ノブ	ダイヤルを回して洗浄圧を調節する。
③	デフレーションスイッチ	加圧バッグを減圧する。
④	掛け金	カバーを閉じる際に使用する掛け金
⑤	カバー	カバーを開けて生理食塩水のバッグを内部に入れ、掛け金をかける。
⑥	ガスコネクター	外部からガスを供給するためのコネクター
⑦	加圧バッグ	洗浄用バッグに加圧をする部分
⑧	圧力メーター	洗浄の圧力を表示する。
⑨	スプリング	掛け金を本体と接続する部分
⑩	固定具	本装置をボールに固定する。

<作動・動作原理>

本品に装着した生理食塩水のバッグに機械的な圧力を加えることで、中の液体(生理食塩水)を押し出し、洗浄の原動力となる。

<性能及び安全性に関する規格等>

- ・ 圧力メーター目盛: 0~1000mmHg
- ・ 圧力範囲: 0~600mmHg
- ・ 精度: $\pm 30\text{mmHg}$

【使用目的又は効果】

本品は生体を洗浄するために生理食塩水を供給するためのポンプである。

【使用方法等】

- 後部にある固定具を用い、IVポールにポンプ本体を確実にセットする。この時、コントロールスイッチがOFFであることを確認する。
- ガスソースへガスコネクターを接続する。
- 洗浄バッグに市販のイリゲーションセットのスパイクを挿入し、イリゲーションセットのローラークランプを閉鎖する。
- 本装置のカバーを開き、洗浄バッグをハンガー(カバー 上部にある生食バッグを引っ掛ける部分: (側面図)○部分)に吊り下げる。
- カバーを閉鎖し、掛け金を確実に掛ける。(加圧バッグに空気が残留している場合はドアを強く押して閉鎖すると、残留空気が放出されて、カバーが閉鎖し掛け金が掛る。)
- コントロールスイッチをONにし、圧力調整ノブで加圧値を調整する。(時計回り=加圧、反時計回り=減圧) また、スイッチを一度OFFにし、再度ONにすることで、栓の圧が解放され、正確な圧が表示される。必要に応じて圧力調整ノブで圧を微調整する。
- イリゲーションセットのローラークランプで流量を適切に調整する。
- 適切な流量であることを確認する。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 機器の設置をするときは、次の事項に注意すること。
 - (1) 水のかからない場所に設置すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気等により、悪影響の生じる恐れのない場所に設置すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃など安定状態に注意すること。
 - (4) 化学薬品やガスの発生しない場所に設置すること。
2. 機器を使用する前に、次の事項に注意すること。
 - (1) スイッチ、ボタン類の点検を行い、機器が正確に作動することを確認すること。
 - (2) 機器の併用は危険を起こす恐れがあるので十分に注意すること。
3. 機器の使用後は、次の事項に注意すること。
 - (1) 所定の方法でクリーニングした後、保管すること。
4. 本品を【使用目的又は効果】に記載されている用途以外では使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ・ 機器の保管場所については、次の事項に注意すること。
 1. 水のかからない場所に保管すること。
 2. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気等により、悪影響の生じる恐れのない場所に保管すること。
 3. 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む。)など安定状態に注意すること。
 4. 化学薬品の保管場所やガスの発生しない場所に保管すること。
- ・ 耐用期間：5年

【保守・点検に係る事項】

＜クリーニング方法＞

推奨するクリーニング方法として、50℃以下の温水に1.5%の洗剤(アルコール・アンモニアが含まれない)と10%の市販の漂白剤を混合し使用する。[他の洗剤を使用すると製品に問題を起こす可能性がある。]
また製品を水に浸したり、アルコール、シンナー等でクリーニングをしないこと。滅菌も行わないこと。

次の要領で点検を行うこと。

＜月次保守点検＞

- ** 1. 外観に損傷等がないかを検査する。(適切でない洗浄剤を使用すると起こることがある。)損傷等が見られた場合は、速やかに製造販売業者に連絡し、対応方法を確認すること。
2. 使用前に、ゲージの値が0になっていることを確認する。(0になっていない場合は、何らかの問題のある可能性があるので、製品を再検査する必要がある。)
- ** 3. 本品で使用可能な圧力範囲は、180～500mmHg です。(尚、500mmHgの加圧値にならない場合は、チューブ又は加圧バックからの空気漏れが考えられます。)

＜年次保守点検＞

1. 4.4Bar (65psi) で最大圧が 500mmHg～600mmHg になることを確認する。
 2. チューブ接続部分に水分がないか確認する。(水分があるとその部分で空気漏れがある可能性がある。)
- ** 注意：
故障や損傷が見られたときは、独自に修理せず、速やかに製造販売業者に連絡し、対応方法を確認すること。また、本品のドア部分については、損傷等が見られなくても、3年ごとの交換をお勧めします。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

「製造販売業者」

株式会社プロシード

TEL:03-54681666 FAX:03-5468-1650

http://www.proseedcorp.com/



「製造業者」

LAGIS ENTERPRISE CO., LTD. ラジス エンタープライズ カンパニー リミテッド
TAIWAN 台湾

取扱説明書を必ずご参照ください。